

ワールドマスターズゲームズ2021関西を応援しよう!



ワールドマスターズ
ゲームズ2021関西 開催期間 令和3年5月14日~30日

4年ごとに世界各地で開催される世界最大級の生涯スポーツの国際総合競技大会が関西で開催されます。参加基準は年齢のみ!世界中からアスリートが集結し、年代別に競技が行われます。ぜひみんなで応援して大会を盛り上げましょう。



世界各国からスポーツ愛好家が集結!
元プロ選手なども参加。
国を超えて競い合います。

ボランティア募集中!

世界中から来県される方々を温かくお迎えしていただけるボランティアを募集しています。

- 申し込み: 郵送又はWEBサイトから
- 受付期間: 令和2年10月31日まで
- 対象年齢: 平成15年4月1日以前に生まれた方

全35競技59種目中、和歌山県では陸上競技(駅伝、ハーフマラソン)、射撃(ライフル)、セーリング(セーリング、ウンドサーフィン)、ダンススポーツ、バレーボール(インドア)の5競技7種目が開催されます。

大会エントリー受付中!

- 参加資格 おおむね30歳以上であれば誰でも参加可能
- 申し込み 大会公式WEBサイトから申込
- 受付期間 令和3年2月28日まで



大会マスコット
スフラー
WMG2021 検索

わかやま スケートパーク OPENしました!

利用無料



「わかやまスケートパーク」は、初心者から上級者まで楽しめるスケートボード競技の施設です。
競技力の向上と競技人口の拡大を図りながら、ルールとマナーを守ってたくさんの方が気持ちはよく利用できる施設をめざします。

場所: 和歌山市雜賀崎2017-2 開園時間: 9時~17時 面積: 979m²

施設内で ●スケートボード ●ローラースケート
利用できるもの ●インラインスケート ●Jボード ※BMXは利用不可

奨学のための給付金(高校生等奨学給付金)制度について

高校生等の授業料以外の教育費を軽減するため、生活保護を受給している(生業扶助を措置されている)または、道府県民税所得割の額と市町村民税所得割の額を合算した額が非課税である世帯に対し、奨学のための給付金(高校生等奨学給付金)を給付します。

申請を希望される場合は、下記連絡先までお問い合わせください。

●対象 令和2年7月1日現在、以下の要件を全て満たしている方(世帯)

- ①保護者(親権者)等が生活保護を受給(生業扶助を措置)または、令和2年度の道府県民税所得割の額と市町村民税所得割の額とを合算した額が0円(非課税)であること
- ②保護者(親権者)等が和歌山県内に住所を有していること
- ③高校生等が高等学校等就学支援金又は学び直し支援金支給の資格を有する者であること

●申請方法

県内の学校へ通学されている方は学校を通じて、提出してください。

通学されている高等学校等で申請書を受け取り、必要書類を添付のうえ学校へ提出してください。

県外の学校へ通学されている方は県へ直接申請してください。

申請書は下記問い合わせ先で直接入手するか、郵送を希望される場合、下記の問い合わせ先までその旨連絡してください。

申請書等は下記ホームページアドレスからダウンロードも可能です。

公立 <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/500600/d00153447.html>

私立 <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/022100/gakkou/kyuhukin0.html>

●問い合わせ先

公立 県生涯学習課 奨学班 ☎073-441-3758 私立 県文化学術課 学術振興班 ☎073-441-2098

和歌山県教育委員会 総務課

TEL.073(441)3641 FAX.073(432)4517

和歌山県教育委員会では、今回紹介した内容以外にも、様々な取組を行っています。

詳しくは、和歌山県教育委員会のホームページをご覧ください。

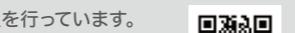
また、皆さまのご意見・ご要望をお待ちしています。

和歌山県 教育広報番組 検索



はばたく紀の国 検索

教育の窓 検索



教育の窓 検索



輝く! 紀の国 の 教育



P5 展示・イベント

P6 きのくにコミュニティスクール (久度山町)

P7 きのくに教育めぐり (那智勝浦町教育委員会)

P8 ワールドマスターズゲームズ 2021関西を応援しよう!

和歌山県教育広報紙

Wakayama prefecture
Education
public relations paper

43号
令和2年[2020]7月

特集

新型コロナウイルスの影響を乗り越え、新たな学びへ!

[写真]活気の戻った授業風景
(和歌山市立広瀬小学校)

新型コロナウイルスの影響を乗り越え、新たな学びへ！



「感染症に負けるな」

和歌山県教育委員会 教育長 宮崎 泉



新型コロナウイルス感染症が流行し始めて色々な行事やイベントが先送り、または中止になりました。

そんな通常の仕事がままならない状況で、モチベーション維持が必要とランニングを始めました。ただ無心に走っていると、老若男女を問わず多くの人たちと行き交います。すると、今のコロナ禍の状態にもかかわらず平穏な気持ちになりました。自分自身を保てるような世界を持つことも良いことだと思いました。

しかし、現実はやはり世界的に新型コロナウイルスが蔓延しているのです。

突然の休業要請から5ヶ月が経とうとしています。

当初の頃と比べると、自分も含め、皆さんの生活ぶりに格段に落ち着きが出てきたと感心しています。

それぞれが、真剣に自分の問題として意識しているからだと思います。

人と話をするときはマスクをします。大勢の人が集まるところには極力行かないようにします。食べるときも飛沫が飛ばないように注意します。適度な距離を保ちます。

これがコロナ時代の新しい生活様式なのかなと思います。

そんな中ひと月以上、県内で発生していなかった新型コロナウイルス感染症が少し流行してきました。とても心配しています。

しかし学校は、皆さんの冷静な対応のおかげで、感染者が出てても最小限の休校をした後に諦めと継続されています。心配や不安が無くなつたわけではありませんが、コロナ禍のなか、感染症とうまく付き合うというやり方を選択するようになってきたのだと思っています。せざるを得ないのかも知れませんが、ウィズコロナの考え方が必要なのでしょう。

なんと言っても、もうあとがありません。夏休みも大幅に短縮します。そんなギリギリの選択の中で学校長、教員、その他教育に携わる多くの方々、また保護者の皆様などの努力の上で、学校運営がなされています。本当にありがたいことです。

教育委員会としては、今後とも、感染の防止はもちろんのこと、万が一感染しても迅速に対応して最小限の被害に留めるよう健康管理に努めてまいります。

皆さんも負けずに頑張りましょう。
そして、この時代を乗り切りましょう。

これから学びについて

小・中学校

学校は、子供たちが一緒になって学び合う場です。学校ならではの学びを大事にしながら、新型コロナウイルス感染症とともに生きる「新しい生活様式」も実践します。また、学校・家庭・地域が連携し、あらゆる手段を用いて、すべての子供の学びを最大限保障するよう努めています。

小・中学校においては、新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識や感染症の予防について指導します。その上で、各校が感染拡大防止に十分配慮しながら、学習の順序の変更や時間割編成の工夫、学校行事の重点化や準備時間の縮減、長期休業期間の短縮等、様々な工夫により、学校における子供たちの学びを充実していきます。



教室の換気をごまめにします

■小学校1年生

義務教育が始まる小学校1年生については、学校生活に対する期待を高めるとともに、幼稚期の学びを小学校の学びに生かし、学校生活をスムーズにスタートできるように取り組んでいきます。



■小学校6年生・中学校3年生

小・中学校の最終学年である小学校6年生、中学校3年生については、限られた授業時間を効果的に使うよう、年間指導計画を見直します。教科書の内容を精査し、学校の授業で取り扱うべき部分と授業以外の場において取り扱う部分に分け、指導方法を工夫するとともに、補充学習や家庭学習を充実させることを通して、小学校、中学校で学習する内容を確実に学べるよう努めています。

高等学校

学校再開後は、臨時休業中の家庭学習の成果を確認するとともに、学力の定着が十分でない生徒には補習などで丁寧に学習を補っていきます。また、夏季休業を短縮して授業を行うとともに、ICTを活用したオンライン学習等により、引き続き家庭学習の充実を図り、学びの質をさらに高めています。

特に3年生は、就職試験を間近に控えている生徒もいます。また、進学のため、入試改革初年度となる大学入学共通テストに挑む生徒もいます。各学校で、生徒一人一人に丁寧に寄り添い、全力でサポートしていきます。



就職・進学に向けての支援をしっかり行います

特別支援学校

特別支援学校には、感染による重症化リスクの高い子供たちも在籍しているため、各学校ではより一層の感染症対策に取り組んでいます。

特別支援学校では、子供たちが体験をとおして学ぶことを大切にしています。感染症対策として、日々の手洗いや咳エチケットなどのマナーを徹底することが、自分の健康や、身のまわりを清潔に保つことについて学ぶ大切な機会になっています。

安心・安全に配慮しながら、体験活動や実習にも取り組み、充実した学びを進めています。

感染症対策の基本を再確認！



分散登校で

各学校では、学年別や地区別、時間差等、それぞれ工夫して分散登校を実施しました。

登校日には、子供の健康状態を丁寧に観察した後、配布していた学習課題について解説するなどの学習支援を行いました。また、基礎学力の定着に向けて前学年の学習内容を復習するとともに、新学年の内容についても学習できるよう、工夫して取り組みました。



上/学習課題提出の様子
右/学習課題について
解説している様子
(和歌山市立広瀬小学校)



オンライン学習で

臨時休業期間中、インターネットを使った授業動画・学習課題の配信やテレビ会議システムを使った双方向のオンライン学習等、ICTを活用した家庭学習の充実にも努めてきました。

今後は、普段の授業においてもICTを活用した学習活動を積極的に取り入れるとともに、オンライン学習等の更なる充実や環境整備を図っていきます。



次ページへ続く

～正しく知って予防しよう～

感染対策10か条

登下校に関すること

- ①電車やバスに乗車中は会話を控えましょう。
- ②授業や部活動終了後は速やかに下校しましょう。
- ③寄り道をせずに帰宅しましょう。
- ④体調等をみながら、できるかぎりマスクを着用しましょう。
- ⑤登校前には自宅で体温を測り、健康観察票に記録しましょう。

学校生活に関すること

- ⑥正しい方法でこまめに手を洗いましょう。
手を洗った後は、自分のハンカチ等でよくふき取って乾かしましょう。
- ⑦他の人とは十分な距離(1~2m)を取りましょう。
- ⑧休み時間には窓やドアを開け、教室の換気をしましょう。
- ⑨食事の際は、飛沫を避けるため席を離し、対面して食べることや会話を控えましょう。
- ⑩感染者や濃厚接触者等に対する差別や偏見は絶対に許されません。



人の距離に気を付け、
できるだけ
密接を避けましょう!



コロナウイルス感染症対策 Q&A

Q 感染者がいる場合、学校は休業するの？

A 感染者が学校内で確認されたときは、校内の消毒と保健所の調査のため、1~3日程度の臨時休業になります。その調査結果に基づき、学級・学年・学校または地域内のすべての学校が臨時休業となります。

なお、臨時休業の期間は、原則、最終感染者確認後14日間です。

Q 給食では、どのような感染症対策が行われるの？

A 食事前後の手洗いを徹底します。食事の際には、向かい合わないように座り、会話を控えます。食後は、使用した机やテーブルを消毒します。

感染症予防に努める教職員



Q マスク着用で、熱中症等が心配。

A 热中症等が起こる可能性が高い場合は、十分な距離を取った上で、マスクを外すよう対応します。

また、マスクを着用しているときは、のどが渇いていてもこまめに水分補給をすることが必要です。

Q 予供や保護者が抱く不安や悩みは、だれに相談すればいいの？

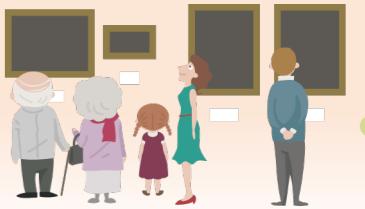
A 不安や悩みがある場合は、学校の先生に気軽に相談してください。また、学校では、スクールカウンセラーに相談することもできます。

さらに、和歌山県では、子供SOSダイヤル(073-422-9961)や新型コロナウイルス感染症専用相談窓口(健康相談)[和歌山県のホームページを参照]なども開設しています。



こまめな手洗い・消毒が大事

展示・イベント



いずれも休館日は月曜日(祝日の場合は翌平日)です。

※県立近代美術館・県立博物館・県立紀伊風土記の丘・県立自然博物館は有料ですが、高校生以下・65歳以上・障害者の方は無料です。詳しくは各館ホームページをご覧ください。

県立近代美術館

和歌山市吹上1-4-14
☎073-436-8690

なつやすみの美術館10
あまたの先日ひしめいて今日

期間 7月11日(土)~8月30日(日)

和歌山出身の画家・田中秀介さんをゲストに迎え、見慣れた日常が作品となっていく面白さに注目して作品を紹介します。

田中秀介
《晴れて虚勢》2019年



コレクション展2020・夏

特集 浜口陽三

期間 6月30日(火)~9月6日(日)

銅版画の技法の一つ、メゾチントに色彩を用いて世界的に評価された浜口陽三の没後20年を記念した特集展示を行います。

浜口陽三
《暗い背景のぶどう》1961年



県立博物館

和歌山市吹上1-4-14
☎073-436-8670

夏・休・み・企・画・展
生誕200年記念

稻むらの火 濱口梧陵

期間 7月18日(土)~8月23日(日)

「稻むらの火」で知られ、広村堤防を築いた濱口梧陵。生誕200年の記念の年に、その生涯の事績を紹介するとともに、和歌山県の災害の歴史や、先人たちの「災害の記憶」などをたどります。



広八幡神社祭礼行列図
(和歌山県立博物館蔵)

県立紀伊風土記の丘

和歌山市岩橋1411
☎073-471-6123

夏・期・企・画・展
骨の考古学

-「骨」から探る、わかやまの古代-

期間 7月18日(土)~8月30日(日)

縄文時代の墓や古墳から出土した人骨、集落から出土した動物の骨や歯、角などを紹介し、「骨」から人々の生活や埋葬の歴史を探ります。



地ノ島3号石棺出土人骨
(有田市教育委員会提供)



海南省船尾370-1
☎073-483-1777

県立自然博物館

特・別・展

大集合!
はたらくナマコのワンダーランド

期間 7月18日(土)~8月30日(日)

今年の特別展はナマコに注目!ナマコの色々な種類や生態系の中での役目など、わかりやすくご紹介します。巨大なナマコや、和歌山県で初めて見つかり新種となったナマコなども展示します!ぜひご覧ください!



クレナイオオイカリナマコ

ゴールデンキッズ発掘プロジェクト 体力測定会

優れた素質を有する子供たちを早期に発掘し、将来、国際舞台で活躍できるアスリートを育成します。
本年度も小学校3、4年生を対象に募集します。たくさんのご応募お待ちしています!

募集期間 8月24日(月)~9月14日(月)

申込方法

スマホで

下記サイトより、申込画面に進んでください。



郵送で

学校で配付される申込用紙に必要事項を記入し、参加者が直接、下記まで郵送してください。

※申込用紙の配付は8月中旬ごろを予定しています。

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地
県教育庁生涯学習局スポーツ課

●詳しくはホームページをご覧ください。[和歌山県ゴールデンキッズ発掘プロジェクト](#) 検索

根来寺遺跡展示施設

プレオープン 入場無料



発掘された中世根来寺とその栄光

戦国時代を感じる施設が岩出市根来にオープンしました!

根来寺は戦国時代の宣教師ルイス＝フロイスに「日本で最も繁栄している寺院の一つ」と言わしめ、勢力を誇りました。その境内地は、現在、史跡根来寺境内、根来寺遺跡として保存されています。

根来寺遺跡展示施設では中世の根来寺の姿を伝えるべく、発見された倉庫跡を型取りした高精細レプリカを展示しています。施設は、本年4月よりプレオープンし、11月にはグランドオープンの予定です。

問 ねごろ歴史の丘管理協会 TEL.0736-61-1160

きのくに コミュニティ スクール

vol.07 | 九度山町

また学校と共育コミュニティとの連携・協働により、特産物である柿についての学習(柿の葉茶づくり・柿畠体験活動)や九度山町ゆかりの名前をつけたお弁当づくり体験(地元食材を使用し、六文銭弁当・町石弁当・おっぱい弁当を実習として、中学1年生が調理)をはじめ、家庭ミシン・尺八・琴・水泳指導・図書・森林ボランティア・花いっぱい運動などといった様々な活動を行っています。学校運営協議会委員はもちろんですが、地域の方々にいろいろな場面で協力や理解をいただいている。

地域とともに「チーム河根・チーム九度山」

九度山町では、平成30年度から河根中学校区学校運営協議会・九度山中学校区学校運営協議会の二つの学校運営協議会を設置し、全ての小・中学校がコミュニティ・スクールとしてスタートしました。小・中規模校ならではの利点として、地域の方々に子供たちのことを「あの子は、どこどこの誰々」と本当によく知ってもらっています。

●地域を活性化

「文化祭」と「第1回河根地区卓球大会」の取組

第2回河根中学校区学校運営協議会において、運動会・文化祭について話し合いが行われ、生徒数が少ないからこそ地域をあげて協力していくべきという多数の意見から、地域やサークル活動を行っている方に協力を依頼することになりました。また、地域活性化の一環として「第1回河根地区卓球大会」の開催も協議会で決定し、実施しました。



教職員・PTA・地域の方々が練習を重ね
文化祭で披露した劇の様子



第1回河根地区卓球大会の様子

九度山町の今後の取組

昨年度、学校運営協議会委員の方々に学校行事(運動会・文化祭・参観授業・音楽発表会・ダンス発表会・校外活動・防災訓練等)への参加を呼びかけ、学校の様子を見ていただきました。本年度からは、それぞれの学校運営協議会の枠を超えて、他方の中学校区の学校行事に参加して、相互に子供たちの様子を見てもらい、さらにご意見を頂きたいと考えています。

第4回 わかやまりレーマラソン パンダRUN

開催日時 11月29日(日) 開催予定

コース 田辺スポーツパーク特設コース
(1周1.5km)

種目 A ファミリーラマソン(1.5km)
B ハーフリーマラソン(21km/14周)
C フルリーマラソン(42.195km/28周+195m)

募集期間 9月1日(火)~10月20日(火)【予定】

参加料 A 無料
B・C 高校生以上:2,000円/1人
小・中学生:1,000円/1人



パンダの仮装
も大歓迎!
その他
大会開催の可否については、新型コロナウイルス感染症に関する情勢を注視し、慎重に検討しています。
中止となる場合は、大会公式ホームページにてお知らせします。

わかやまりレーマラソン～パンダRUN～ 検索

きのくに 教育めぐり



那智勝浦町 教育委員会



那智勝浦町は、紀伊半島の南東端に位置し、温暖な気候と雄大な自然に恵まれた風光明媚な町です。
写真は観光名所の那智の滝。



教育長挨拶

那智勝浦町教育委員会
教育長 岡田 秀洋

『ふるさとの明日を担う人づくり』を柱に、子供も大人も生涯を通じて共に学び、共に成長できる町づくりをめざしています。

一人一人が当事者意識を持ち、連携し、知恵を出し合い、協力・協働し合うことにより、みんながみんなを高め合う“学校”“地域”“町”でありたいという願いを大切に歩んでいます。

message

本を通して「考える力」を



町立図書館では、2018年に蔵書管理が電子システム化され、貸出・検索等がよりスムーズになりました。敷地内にある「考える人」の像からイメージされるように、「考える図書館」として町民の皆さんと知恵を出し合い、一緒に考え、町づくりの核になる図書館をめざしています。



読書活動をサポートする学校司書



町立図書館を見守る「考える人」

地域と共に取り組む防災学習

海岸部から山間部までを有する当地域は、津波・水害等の災害とは切っても切れない関係にあります。教育委員会は、地域住民の皆さんと学校が一体となって取り組む訓練や学習活動をサポートしています。段ボール・パテーションを使った避難所設営や炊き出し、図上訓練等、体験活動に基づいて防災意識が高められるよう工夫しています。



地域住民の方を交えての防災学習

各学校では町内にある和歌山県土砂災害啓発センターと連携し、理科や社会科、総合的な学習と関連させた防災学習に取り組んでいます。



土砂災害啓発センターとの連携授業

チーム一丸となって家庭教育を応援

「ほっとほーむ」は訪問支援員が自宅への訪問等を行い、保護者によりそうアウトリーチ型支援の家庭教育応援チームです。

スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、臨床心理士、各関係機関と連携しながら、保護者の皆さんと「子育て」について共に悩み、考え、保護者の皆さん・児童生徒を支援するネットワークづくりをめざしています。町花であるツツジの花言葉「節度」「慎み」をチームのシンボルに、日々活動しています。

